

津久井観音霊場めぐり

発表者

関戸 正樹 さん

Q 応募のきっかけ、苦労したところは？

前回は応募して、今回が2度目の応募になります。前回同様、地域の知られざる魅力をPRできればと思い、応募いたしました。今回は、6年に1度しか開催されない津久井観音霊場めぐりを調査しました。43ヶ所の霊場を巡らなければならず、初めて行くところが多かったので、道に迷うことも少なからずありました。また、歴史についても、聞き取り調査や文献などを調べて、まとめるのに苦労しました。

ここが見どころ!!

津久井観音霊場は江戸時代から続くもので、明治維新での廃仏棄釈、相模湖や津久井湖建設による寺の移転など、様々な困難があったにもかかわらず、今に続いています。また、写真や文章、地図などを見て、実際に津久井観音霊場を巡っているような感覚になっていただくと幸いです。御朱印マップなどなかなか見られないものもあり、札所もマップ上で分かるようになっております。ぜひ、次回の津久井観音霊場に参加してみてください。



「お・た・く大賞」に参加した感想

地域の魅力を地域の方々が発信できる場が「お・た・く大賞」だと思っています。こうした場を設けてくださり、本当にありがとうございます。今回も地域の魅力を発信すべく、おもしろ、たのしく、区を知る内容になったと思います。

ミウルからひと言



6年に1度しか開催されないとても貴重なね。次回の開催年2020年が楽しみだね。